

1. バリアフリーマップの作成について

令和3年度(2021年度)末に策定した「豊中市バリアフリーマスタープラン(移動等円滑化促進方針)」では、障害のある人、高齢者、乳幼児連れの人、外国人などの多様な個性の人々が外出する際に役立つバリアフリー情報の提供を目的とした「バリアフリーマップの作成(見直し)」を新規施策に位置付けています。

マスタープランで定めた「移動等円滑化促進地区」を対象に、今年度はモデル地区として岡町駅地区のマップを作成し、令和6年度(2024年度)末までに全9地区のマップ作成を予定しています。

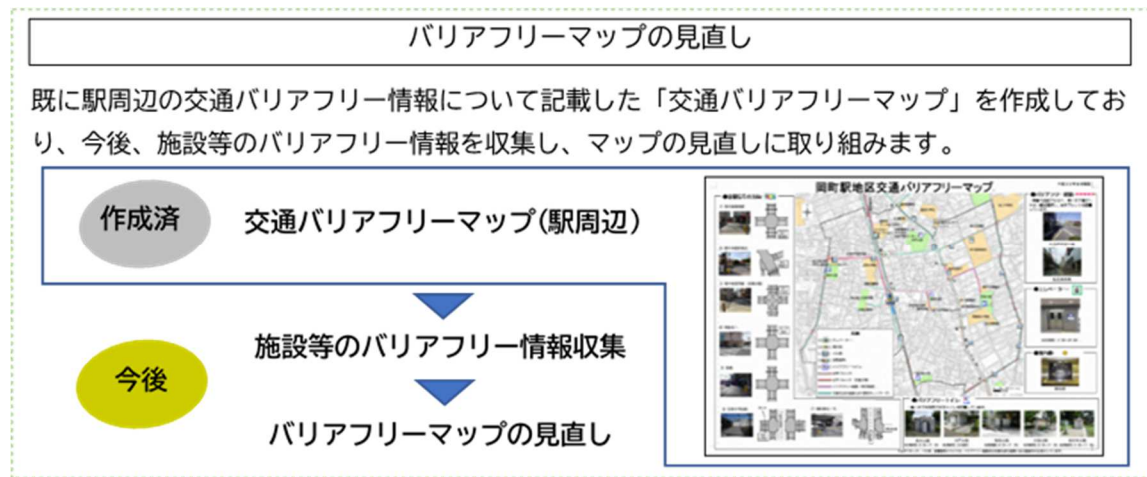
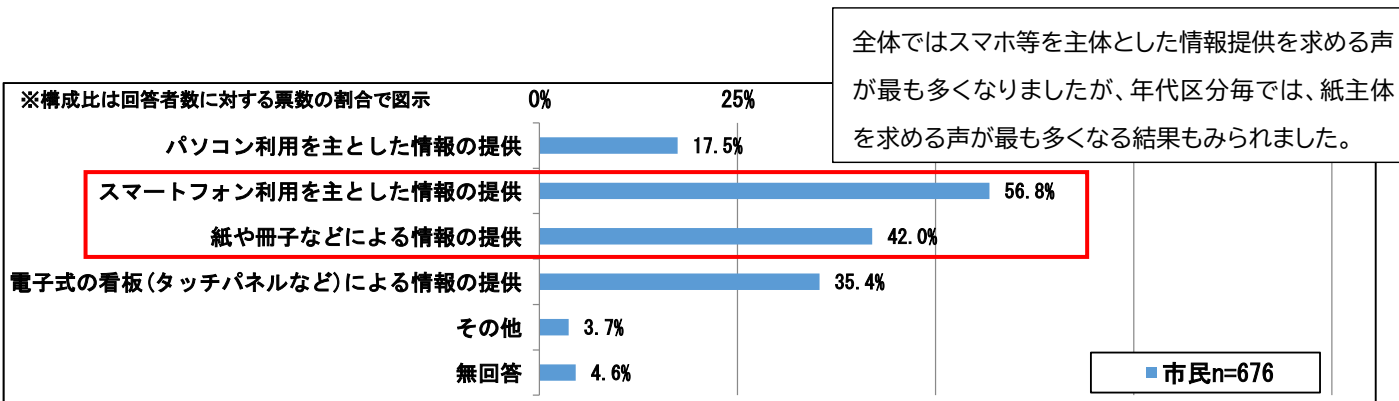


図:バリアフリーマスタープランの掲載内容

2. バリアフリーマップの提供方法について

マスタープラン策定時に実施したアンケート結果を基に、バリアフリーマップでは、各年齢層に対応し、パソコン・スマホ等から閲覧できる「デジタル版」と紙で作成する「冊子版」の配布を予定しています。また、視覚障害のある人にも対応したマップの提供方法を検討してまいります。



グラフ:あれば良いと思うバリアフリー情報の提供(全体)

3. バリアフリーマップの掲載内容について

○調査するバリアフリー項目

マスタープランで定めた「生活関連施設・生活関連経路」を対象に現地調査を実施します。市では、国が公表する「“みんなでつくる”バリアフリーマップ作成マニュアル」を基盤とし、バリアフリーマップ作成の実績・ノウハウを持つ民間企業の知識・経験を活かし、調査項目を精査しており、本協議会や団体ヒアリングでの意見も踏まえつつ、調査を実施してまいります。

表:生活関連施設の調査票(案)1/2

大項目	項目	詳細	マニュアル		市独自
			標準	望ましい	
基本情報	名称・所在地・連絡先	電話番号、FAX、メールアドレス	○		
出入口	利用可能時間・休業日	●時~▲時、■曜日	○		
	段差	有(何段か表記)・無	○		
	スロープ、エレベーター	有・無	○		
	扉の開閉形式	自動・常時開放・開き戸・引き戸		○	
トイレ	一般トイレ	有・無	○		
	車椅子利用者用トイレ	有(設置場所)・無	○		
	オストメイト対応設備	有・無	○		
	手すり	有(向き:右・左)・無	○		
	おむつ交換台	有(台数・設置場所)・無	○		
	大人用ベッド	有・無	○		
	音声・音響案内	有・無	○		
	ベビーチェア	有(設置場所)・無		○	
	背もたれ	有・無		○	
	非常用呼び出しボタン	有・無			○
温水洗浄便座	有・無			○	
エレベーター	エレベーター	有(台数・設置場所)・無	○		
	点字表記	有・無	○		
	車椅子利用者対応	有・無	○		
音声・音響案内	有・無	○			
エスカレーター	エスカレーター(車椅子対応含む)	有・無		○	
階段・通路	階段	有・無	○		
	スロープ	有・無	○		
	エレベーター	有・無	○		
	手すり	有・無	○		
	点字誘導ブロック	有・無	○		
	階段昇降機	有・無		○	
駐車場	優先駐車場	有(台数)・無	○		
	一般駐車場	有・無		○	
乳幼児用施設	授乳スペース	有・無	○		
	おむつ交換台/乳幼児用ベッド	有・無	○		
	ベビーカー貸し出し	有・無		○	
障害特性に応じた情報	車椅子対応座席・設備	有・無	○		
	案内表示/音声案内設備-字幕等	有・無	○		
	建物内の点字誘導ブロック	有・無	○		
	筆談対応	有・無	○		

赤字:冊子版に優先的に掲載する情報

表:生活関連施設の調査票(案)2/2

大項目	項目	詳細	マニュアル		市独自
			標準	望ましい	
障害特性に応じた情報	コミュニケーション支援ボード	有・無		○	
	手話スタッフ	有・無		○	
	介助スタッフ	有・無		○	
	休憩用ベンチ	有(設置場所)・無		○	
	カームダウン・クールダウンスペース	有(設置場所)・無			○
その他の情報	多言語対応	有・無		○	
	AED	有・無		○	
	車椅子対応公衆電話	有(設置場所)・無			○
	車椅子対応ショッピングカー	有・無			○
	車椅子対応自動販売機	有(設置場所)・無			○
	車椅子対応 ATM	有・無			○
	視覚障害者対応 ATM	有・無			○
	車椅子の貸し出し	有・無			○
	障害者割引制度	有・無			○
	水飲み場(公園)	有・無			○
	案内所	有・無			○

赤字:冊子版に優先的に掲載する情報

表:生活関連経路の調査票(案)

大項目	項目	詳細	マニュアル		市独自
			標準	望ましい	
幅員	歩道の幅員	幅員計測【2m以下】	○		
	歩道がなく、狭い車道の幅員	幅員計測【5.5m未満】	○		
勾配	急な勾配(縦断)	角度計測【5%~】	○		
	急な勾配(横断)	角度計測【2%~】	○		
注意する箇所	段差	高さ計測【2cm以上】		○	
	悪路(凹凸など)	有・無		○	
経路上の設備	点字誘導ブロック	有・無	○		
	横断歩道・エスコートゾーン	有・無	○		
	音響式信号機	有・無	○		
	移動経路案内板(触知平面図)	有・無	○		
	階段	有・無	○		
	スロープ、エレベーター、エスカレーター	有・無	○		
	多機能トイレ	有(公衆トイレ等も含む)・無		○	
旅客車両停留所	バス停	有・無		○	
	タクシー乗り場	有・無			○
駐車場	優先駐車場	有・無			○

赤字:冊子版に優先的に掲載する情報

バリアのない生活関連経路は「バリアフリールート」としてマップに掲載予定です。

○バリアサインについて

本市では、階段や急な坂道、幅員の減少といった道路の特性により整備が困難な箇所には、バリアを事前に予告するサインを設置しており、バリアサインの情報についてもマップ作成に活用していく予定としています。

○「冊子版」での掲載内容

「冊子版」での掲載は、上記調査項目のうち、外出に関する移動円滑化の観点などから優先度が高いと考えられる情報を中心に掲載することを予定しています。どの施設にも共通する項目などを精査し、ピクトグラムにて表記を行う予定です。



4. 「冊子版」バリアフリーマップについて

①製本の仕様について

外出時に持ち運びながら利用することを想定し、製本の仕様を検討します。地区毎に掲載する施設数は異なり、生活関連施設が最も多い庄内駅地区では59施設になります。それら情報を見やすい大きさと分かりやすく掲載することが必要であり、持ち運びのしやすさ、開きやすさ、施設数に合わせページ数の調整が可能である等の理由から「A4中綴じ(冊子型)」での作成を予定しています。

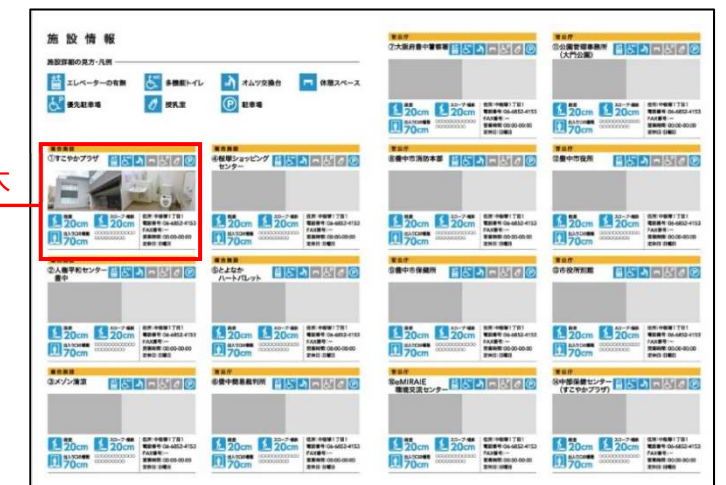


②構成や配置(レイアウト)について

必要な情報をより分かりやすく提供できるようレイアウトについても精査しています。本協議会や団体ヒアリングでの意見も踏まえつつ、構成やレイアウトを決定してまいります。



図はサンプルで、実際の数値とは異なります。



5. 今後の予定について

9月下旬~10月上旬を目安に施設と経路の調査を実施予定です(岡町駅地区)。その後、調査結果をもとに冊子(素案)を作成し、第2回協議会にて、ご確認頂く予定です。なお、収集した調査データはオープンデータとしての公開も予定しています。